

効果的な授業の工夫としてのeラーニング

情報通信技術 (Information and Communication Technology ; ICT) の発展に伴い、さまざまな教育分野でeラーニングの活用が広がっています。しかし、看護基礎教育における実践となると、学校全体として力を入れて取り組んでいる一部の施設を除き、なかなか身近に感じるものの難しい教育手法ではないでしょうか。関心はあるものの、ICTに対する苦手意識や、「システムを入れるお金がない」「効果が出るか不安」といった理由から、導入に踏み出せない方もいらっしゃるかもしれません。

本特集では、看護基礎教育の現場が抱える課題を解決するための一手段として、ICTを活用する可能性を考えます。日々の授業を効果的なものにするためにどんな工夫ができるのか、その過程で遭遇する問題点をeラーニングはどう解決するのか。

もし、皆さんが日々感じている課題に対しても有効だと判断されたとしたら、ぜひ実際にeラーニングという手法を取り入れてみてください。